

(臨床研究に関する公開情報)

岡崎市民病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 当院における 2 型糖尿病患者の血清総ビリルビン値と糖尿病合併症の関連についての検討

[研究責任者] 岡崎市民病院 内分泌・糖尿病内科 近藤祐市

[研究の背景] 糖尿病患者さんは酸化ストレスが亢進しており、これが糖尿病合併症の発症・進展の要因の 1 つとされています。一方でビリルビンには抗酸化作用があり、糖尿病合併症の発症に予防的に作用する可能性が指摘されています。

[研究の目的] 2 型糖尿病患者さんの血清総ビリルビン値や各種の検査の値と糖尿病合併症の関連について検討します。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2 型糖尿病の患者さんで、西暦 2017 年 4 月 1 日から西暦 2018 年 3 月 31 日の間に当院で糖尿病教育入院をされた方

●研究期間：西暦 2018 年 12 月 27 日から西暦 2019 年 5 月 22 日

●利用する検体、カルテ情報

検体：通常の診療で使用した検査結果を使用し、研究のためだけの検査は行いません。

カルテ情報：

診断名、年齢、性別、罹病期間、抗 GAD 抗体、入院時の HbA1c、血清総ビリルビン値、血清総アルブミン値、eGFR、尿中微量アルブミン量、神経伝導速度

●検体や情報の管理

検体や情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

岡崎市民病院

444-8553 愛知県岡崎市高隆寺町字五所合3番地1

* 内分泌・糖尿病内科 近藤祐市

電話 0564-21-8111 FAX 0564-25-2913